

アジア開発銀行が発行する「エデュケーション・ボンド」への投資について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、アジア開発銀行（以下、「ADB」）が発行するエデュケーション・ボンドに投資を決定し、総額75百万豪ドル全額（約63億円）を投資しましたので、お知らせします。

本債券の調達資金は、アジア・太平洋地域の途上国に対する、ADBが支援する学校教育、技術・職業教育および訓練プロジェクトに充当されます。デジタル技術を活用した遠隔教育のさらなる充実、安価かつ安定的なインターネット環境の構築を通じた質の高い教育の提供を加速させ、コロナ禍の教育機会をサポートしていきます。

当社は、「ESG投融資方針」（注）に則り、資産運用業務においては、国連責任投資原則（PRI）への署名などを通じて、ESGの観点を投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

【本債券の概要】

発行体	アジア開発銀行	
発行体概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・太平洋地域を対象とする国際開発金融機関（1966年設立）で、68の国や地域（うち、49はアジア・太平洋地域）が出資し、運営 ・世界最大の貧困人口を抱える同地域の貧困削減を目的に、弾力性および持続性を兼ね備えた経済成長を実現することを最重要課題として、政策対話、融資、株式投資、無償支援、保証、技術協力等を提供 	
社債の発行・購入額	75百万豪ドル（約63億円）	
資金使途	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的に困難な学生のための中等教育へのアクセスを支援 ・オンライン教育およびデジタルスキル向上の支援 ・教職者のトレーニング、カリキュラムの改善、教育サービス提供の支援 ・より質の高い雇用を得るための技術・職業教育および訓練の提供 	
払込期日	2021年3月24日	
償還期限	2031年3月24日（10年）	
対応するSDGs目標	 	

（注）2020年5月22日付ニュースリリース「ESG投融資方針の公表について」

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_05.pdf